

事務事業一覧表

施策コード	事業名称	部局名	所属名	ページ
0633	水産物部市場維持管理事業	農林水産部	水産市場課	2
0633	水産物部市場施設整備事業	農林水産部	水産市場課	3
0633	水産物部業務運営事業	農林水産部	水産市場課	4
0633	松山市水産市場運営協議会負担金	農林水産部	水産市場課	5

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	農林水産部	課等名	水産市場課	担当G	管理担当	連絡先	951-2311
------	-------	-----	-------	-----	------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	水産物部市場維持管理事業	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)	事業区分	1:直営
0633					
政策【分野】	人と仕事と暮らしをつなぐ【経済・産業】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	さまざまな仕事や働き方で、暮らしが豊かになる		—	—	
施策	産業を支える基盤づくりの推進	根拠法令	卸売市場法、松山市公設水産地方卸売市場業務条例、松山市公設水産地方卸売市場業務条例施行規則		
主な取組	流通機能の充実				
目的・背景	【目的】公設水産地方卸売市場の維持管理に必要な各種用務を適正に実施することにより、卸売機能を十分に発揮し、水産物の流通の円滑化を図る。 【背景】昭和46年の卸売市場法制定により、松山市区域の水産物の流通の円滑化及び安定供給を実現するため、昭和56年度に松山市中央卸売市場水産物部を三津ふ頭に開設した。平成23年3月、松山市公設水産地方卸売市場に転換した。				
対象・内容	【対象】松山市公設水産地方卸売市場及び関係者 【内容】松山市公設水産地方卸売市場の維持管理に必要な光熱水費の支払、保安警備、清掃業務、廃棄物処理、各施設・設備の保守点検管理業務等の委託を行う。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	卸売市場事業特別会計	款	卸売市場事業費	項	市場事業費	目	水産市場管理費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な 経費 (千円) 【R7 決算】	保安警備業務委託	32,634	
予算 (千円)	事業費計	200,274	192,945	187,481			水処理施設等保守点検業務委託	10,692	
	国費・県費						清掃業務委託	5,069	
	市債								
	その他	118,854	100,709	91,116					
	一般財源	81,420	92,236	96,365					
決算 (千円)	事業費計	145,753	144,021			主な 取組 内容 【R7】	・市場施設や設備の維持管理に必要な保安業務、清掃業務、廃棄物処理及び各施設・設備の保守点検業務を実施。		
	国費・県費								
	市債								
	その他	83,505	73,385						
	一般財源	62,248	70,636						
	(執行率)	73%	75%						
人役	正規職員	3.2	3.4	2.4		特記 事項			
	その他	0.2							
	合計	3.4	3.4	2.4					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
成果指標	電気使用量の抑制		目標	2,800,000	2,800,000	2,800,000	2,800,000	—	
			実績	2,460,641	2,256,696				
	現状維持	KWh	達成率	114%	124%				
成果指標	市場開場日数		目標	250	250	248	250	—	
			実績	250	250				
	現状維持	日	達成率	100%	100%				
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	施設の維持管理を適正に行った。							
課題	人件費、物価高騰の影響により、維持管理にかかる経費が増加傾向にある。					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	本市の生鮮食料品等の流通拠点として必要な施設の維持管理を行うため。

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	農林水産部	課等名	水産市場課	担当G	管理担当	連絡先	951-2311
------	-------	-----	-------	-----	------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	水産物部市場施設整備事業	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)	事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)
0633					
政策【分野】	人と仕事と暮らしをつなぐ【経済・産業】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	さまざまな仕事や働き方で、暮らしが豊かになる		—	—	
施策	産業を支える基盤づくりの推進	根拠法令	卸売市場法、松山市公設水産地方卸売市場業務条例、松山市公設水産地方卸売市場業務条例施行規則		
主な取組	流通機能の充実				
目的・背景	【目的】公設水産地方卸売市場の施設・設備等の整備を適正に実施することにより、卸売機能を十分に発揮し、水産物の流通の円滑化を図る。 【背景】昭和46年の卸売市場法制定により、松山市区域の水産物の流通の円滑化及び安定供給を実現するため、昭和56年度に松山市中央卸売市場水産物部を三津ふ頭に開設した。平成23年3月、松山市公設水産地方卸売市場に転換した。				
対象・内容	【対象】松山市公設水産地方卸売市場及び関係者 【内容】・開設者として、円滑な市場業務が行えるよう、施設や設備の改修等を実施。 ・水産市場の設備等の現状把握、設計業務、工事等の実施。 ・突発的な故障等に対する営繕工事等の実施。 ・委託業者、工事業者等への委託料、工事請負費の支出。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	卸売市場事業特別会計	款	卸売市場事業費	項	市場事業費	目	水産市場管理費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な 経費 (千円) 【R7 決算】	卸売棟照明器具LED改修工事		19,327
予算 (千円)	事業費計	103,147	72,684	84,104			正門舗装補修工事		6,885
	国費・県費								
	市債	58,400	31,000	37,300					
	その他	38,747	41,684	46,384					
	一般財源	6,000		420		冷蔵庫棟電灯分電盤ほか改修工事		4,160	
決算 (千円)	事業費計	67,845	60,804			主な 取組 内容 【R7】	卸売棟照明器具LED改修、正門舗装補修、冷蔵庫棟電灯分電盤ほか改修等工事を実施した。		
	国費・県費								
	市債	24,600	19,300						
	その他	38,594	41,504						
	一般財源	4,651							
	(執行率)	66%	84%						
人役	正規職員	0.6	0.6	0.6		特記 事項			
	その他								
	合計	0.6	0.6	0.6					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
成果 指標	市場開場日数		目標	250	250	248	250	—	
			実績	250	250				
	現状維持	日	達成率	100%	100%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業 評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	市場施設等の維持管理を適正に行ったことにより、卸売業務が円滑に実施できた。							
課題	施設の老朽化と物価高騰により、事業費が増大する見込み。					今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	本市の生鮮食料品等の流通拠点として必要な施設の機能維持を図るため。

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	農林水産部	課等名	水産市場課	担当G	業務担当	連絡先	951-2311
------	-------	-----	-------	-----	------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	水産物部業務運営事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)	事業区分	1:直営
0633					
政策【分野】	人と仕事と暮らしをつなぐ【経済・産業】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	さまざまな仕事や働き方で、暮らしが豊かになる		—	—	
施策	産業を支える基盤づくりの推進	根拠法令	卸売市場法、松山市公設水産地方卸売市場業務条例、松山市公設水産地方卸売市場業務条例施行規則		
主な取組	流通機能の充実				
目的・背景	【目的】公設水産地方卸売市場の市場取引を適正に実施することにより、卸売機能を十分に発揮し、水産物の流通の円滑化を図る。 【背景】昭和46年の卸売市場法制定により、松山市区域の水産物の流通の円滑化及び安定供給を実現するため、昭和56年度に松山市中央卸売市場水産物部を三津ふ頭に開設した。平成23年3月、松山市公設水産地方卸売市場に転換した。				
対象・内容	【対象】松山市公設水産地方卸売市場及び関係者 【内容】関係法令に基づき、卸売業務の適正で円滑な実施を図る。 ・関係例規の整備 ・市場関係者の業務の許可、指導、監督 ・売買取引の監督等 ・混入化学物質検査の実施及びHP等での結果公表				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	卸売市場事業特別会計	款	卸売市場事業費	項	市場事業費	目	水産市場管理費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な 経費 (千円) 【R7 決算】	荷受業務整備事業補助金		52,000
予算 (千円)	事業費計	80,244	55,961	56,403			混入化学物質等外部委託 検査手数料		1,687
	国費・県費								
	市債								
	その他	38,831	25,693	25,847					
	一般財源	41,413	30,268	30,556					
決算 (千円)	事業費計	56,368	54,681			主な 取組 内容 【R7】	・「安全・安心」な生鮮食料品等の取引の適 正化と生産及び流通の円滑化を図るため、 混入化学物質等外部委託検査を実施した。 ・卸売業者・仲卸業者の財務分析を実施し た。		
	国費・県費								
	市債								
	その他	27,895	26,593						
	一般財源	28,473	28,088						
	(執行率)	70%	98%						
人役	正規職員	2.1	2.4	2.4		特記 事項			
	その他	2.0	2.5	2.5					
	合計	4.1	4.9	4.9					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	財務状況の実施 (卸売業者等)		目標	6	6	6	6	—	
			実績	7	6				
	単年で増	者	達成率	117%	100%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	安心安全な生鮮食料品等の流通を確保しつつ、水産物の消費拡大に向けた取組等を行った。							
課題	特になし					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	引き続き水産市場の適正かつ健全な運営を確保するため。

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	農林水産部	課等名	水産市場課	担当G	業務担当	連絡先	951-2311
------	-------	-----	-------	-----	------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	松山市水産市場運営協議会負担金	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)	事業区分	5:補助金・負担金
0633					
政策【分野】	人と仕事と暮らしをつなぐ【経済・産業】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	さまざまな仕事や働き方で、暮らしが豊かになる		—	—	
施策	産業を支える基盤づくりの推進	根拠法令	松山市水産市場運営協議会規約		
主な取組	流通機能の充実				
目的・背景	【目的】市場関係者と開設者が連携し、水産市場の取引の適正化と流通の円滑化を図る。 魚離れに歯止めをかけるよう、市場関係者と開設者が連携しながら魚食普及に取り組む。 【背景】昭和56年度の水産市場の開場以降、場内関係者が連携して市場運営の円滑化を図るため、市場取引、施設整備の取扱い、環境整備等を協議するとともに、市場活性化を図ることを目的に設置した。				
対象・内容	【対象】松山市水産市場運営協議会 【内容】三津の朝市「旬・鮮・味まつり」を開催する等、魚食普及に取り組むことで、市場活性化を図り、健全な市場運営を実現する。市場活性化、売買環境の2委員会を設置し、市場取引の適正化、環境整備、市場の活性化等について協議し、市場の正常化及び流通の円滑化と安定供給を図る各種取組を実施できるよう、松山市水産市場運営協議会に負担金を支出する。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	卸売市場事業特別会計	款	卸売市場事業費	項	市場事業費	目	水産市場管理費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な 経費 (千円) 【R7 決算】	松山市水産市場運営協議 会負担金	8,187	
予算 (千円)	事業費計	8,900	8,200	8,200					
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	8,900	8,200	8,200					
決算 (千円)	事業費計	5,170	8,187			主な 取組 内容 【R7】	・水産市場内の事業者で「水産市場運営協 議会」を組織し、場内環境整備や消費拡大 などの活性化事業を実施。		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	5,170	8,187						
	(執行率)	58%	100%						
人役	正規職員	2.2	2.6	2.6		特記 事項			
	その他	1.3	1.5	1.5					
	合計	3.5	4.1	4.1					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	三津の朝市開催協力		目標	4	4	3	3	—	
			実績	2	4				
	現状維持	回	達成率	50%	100%				
成果指標	三津の朝市の来場者数 (1回当たりの平均)		目標	4,000	3,500	2,800	2,800	7月26日開催は猛暑により来場者数が伸び悩み、1回当たりの平均を押し下げた。	
			実績	3,700	2,650				
	現状維持	人	達成率	93%	76%				
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	来場者アンケート回答者のうち、各実施回とも90%以上の方から「満足」との声をいただいた。							
課題	今後も、市場関係者と協力し、イベントの充実に努める。					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	引き続き魚食普及イベントを通じて市場の活性化を図るため。